



平成25年11月7日

各位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
 代表者 代表取締役社長 加藤 公康
 (コード番号 6390)
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 小西 二郎
 (TEL 03-3458-1130)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	1,400	1,500	1,000	17.06
今回修正予想(B)	32,500	2,050	2,410	1,400	23.89
増減額(B-A)	4,500	650	910	400	
増減率(%)	16.1	46.4	60.7	40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	25,349	384	249	104	1.78

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	3,000	3,300	2,200	37.54
今回修正予想(B)	68,000	4,300	5,100	3,000	51.19
増減額(B-A)	7,000	1,300	1,800	800	
増減率(%)	11.5	43.3	54.5	36.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	58,102	2,028	2,253	1,646	28.09

修正の理由

平成26年3月期第2四半期における事業環境は、国内におきましては、震災復興需要や買い替え需要に下支えられ、堅調に推移いたしました。海外においても、円安の影響もあり建設用クレーンが堅調に推移いたしましたことにより、前回予想を上回る見通しとなりました。このような状況を踏まえ、上記のとおり修正いたしました。

また、通期の業績といたしましては、国内の買い替え需要や消費税増税前の駆け込み需要等で、建設用クレーンや油圧ショベルとも堅調に推移するものと予想され、中国は落ち込んでいた需要が底を打ち、回復傾向にあります。東南アジア向けクレーンの需要も引き続き順調に推移するものと見込んでおります。このような状況を踏まえ通期予想につきましても、上記のとおり修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年5月10日発表)	—	4.00	—	4.00	8.00
今回修正予想	—	4.50	—	4.50	9.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	4.00	—	4.00	8.00

修正の理由

上記業績予想修正を踏まえ、平成26年3月期中間配当を1株につき4円50銭、また期末配当につきましても1株につき4円50銭に修正させていただきます。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

以 上